

専門医生涯教育委員会

委員長：上田 晃一

委員：飯田 直成、石田 有宏、岡田 雅、梶川 明義、河合 勝也、
木村 中、高成 啓介、竹内 正樹、吉方 りえ

オブザーバー出席：櫻井 裕之

開催年月日：2019年2月3日（更新審査委員会）その他、
領域講習・共通講習の審査（メール委員会にて）

主な議題：1. 専門医資格更新審査
2. 委員会承認の学術集会・研究会等の更新審査
3. 学術集会・研究会等の新規登録申請の審査
4. その他

活動の概要：1. 専門医資格更新審査

i) 専門医資格更新審査対象者は394名で、そのうち昨年度学会専門医更新を行い、今年度機構専門医更新申請をしたものは1名で総数が395名となった。更新を承認された者は346名（うち機構専門医：309名、学会専門医：37名）で、そのうち書類不備により返却し追加書類などの提出により更新を認めたもの45名である。他に、留保申請9名、未提出39名、更新辞退者1名であった。

ii) 専門医資格更新審査の65歳以上で承認された者は2名

iii) 留保申請は当初8名で、その後9名の留保が1年認められた。

2. 委員会承認の学術集会・研究会等の更新審査

更新対象の関連学会・研究会等13件につき、3年分のプログラムを確認し、付与点数の警告や減点を含め13件の更新を承認した。

3. 学術集会・研究会等の新規登録申請の審査

3件の新規申請があり、審査を行い、1件を承認とした。

4. 日本専門医機構関係

i) 日本医療安全調査機構 医療事故調査に参加した際、単位付与

ii) PMDA, AMED, 厚生労働省、国立感染研究所、外務省
各団体の活動内容に単位付与

iii) 共通講習

1) 営利団体によるものは認めない

2) 「医療事故・医療法制」を「医療制度と法律」へ改め、
「両立支援(治療年ごと)」を追加

3) 「研究倫理」は「医療倫理」で申請

4) 講師を「2名以内」から「1~2名程度」へ変更

5) シンポジウム・ワークショップの講師資格等の追加

(講師内容に精通し、専門的経験を有する者(エキスパート))

6) 開催後報告の提出を強調

5. 専門医生涯教育制度施行細則の改定

6. その他 対応すべき議案に対して、メール委員会で対応した。